

児童の音楽鑑賞支援 京都市に500万円寄付

北区の不動産会社
京都市の財政難から
有料になった「小学生
のための音楽鑑賞教
室」の支援で、北区の
不動産会社「ゼロ・コー
ポレーション」が15日、
前年度に続き市に500



500万円の目録を門川
京都市長(右)に手渡す金
城社長(京都市中京区・市
役所)

0万円を寄付した。

教室は市交響楽団に
よる小学生向けの演奏
会で、1962年度か
ら続く。2009年度
から鑑賞料1人300
円と交通費が自己負担
になったが、同社が10
年度に500万円を寄
付し、鑑賞料200円
のみになった。

市役所(中京区)で
開かれた受納式では金
城一守社長(63)が、
目録を門川大作市長に
手渡した。金城社長は
「子どものころに聞い
た音楽は一生心に残
る。たくさん児童に
参加してもらえる手助
けになれば」と話して
いた。(竹下大輔)